

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

訪問看護の質を上げる!! 研修

10月20日／東京

受講者募集

日時：10月20日（金）10:00～16:00
 会場：東京大学 工学部5号館 750号室（東京都文京区）
 プログラム：「在宅看護の質」水流通子（東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 品質・医療社会システム工学寄付講座特任教授）／「訪問看護の見える化」PCAPS患者状態適応型パスシステムの利用方法の説明 佐野けさ美（東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻水流通子研究室、日本在宅看護学会副理事長）／「褥瘡評価のICTコンテンツ」渡邊千登世（東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 水流通子研究室）／「パソコン操作で使ってみよう!! 触ってみよう!! 訪問看護」谷崎浩一（東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 水流通子研究室、佐野けさ美）／「在宅看護におけるPDCAサイクル」水流通子／「相談コーナー」水流通子、佐野けさ美、渡邊千登世
 定員：15～20名
 参加費：2万円
 ※後日開催予定のユーザー会（ユーザー登録者のみ参加可能）への参加希望者は、windows 7以上のノートパソコンを持参のこと。ユーザー登録者は、持参し

たノートパソコンに患者状態適応型パス（PCAPS）システムをインストールして持ち帰り、1か月間自施設で利用できる。詳細は問い合わせ先へ。
 ※ユーザー会は11月、参加希望者で日程調整予定。

申込方法：参加者の氏名（フリガナ）、連絡先住所、電話番号、メールアドレス、所属、ユーザー会参加または相談の希望の有無を明記し、PCAPSまたはFAXで申し込むこと。

申込締切：10月14日（金）

問：ヘルスケアイノベーション研究開発センター（東京大学内）担当：佐野
 ☎03-5841-7299
 ☎03-5841-7276
 ✉sano@qm.t.u-tokyo.ac.jp

看護管理
 第19回
 看護国際フォーラム

10月28日／大分

参加者募集

日時：10月28日（土）
 会場：別府ビューコンプラザ国際会議場（大分県別府市）
 テーマ：はたらく看護職のストレスを活力に換える！
 プログラム：講演1「医療者における仕事と生活のバランスと健康」渡井いずみ（名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻地域・在宅看護学領域准教授）／講演2「医療者の身体的・精神的及びス

難病看護 日本難病看護学会認定 「難病看護師」 平成29年度認定研修会・ 修了試験

12月2～3日／東京

受講者募集

日時：12月2日（土）～3日（日）
 会場：東京大学看護学部（東京都大田区・予定）

申請受付締切：6月22日（金・予定）
 申請先：日本難病看護学会認定・難病看護師認定委員会事務局
 〒156-8506
 東京都世田谷区上北沢2-1-6
 東京都医学総合研究所難病ケア看護研究室 日本難病看護学会事務局内
 http://nambiyokango.jp/nambiyokangoshi
 問：日本難病看護学会認定「難病看護師」担当
 ✉info@nambiyokango.jp

ピリチュアルストレス・カン・スワン（ソウル大学看護大学成人老年看護学学科准教授、国立脳波解析標準化データセンター・センター長）／講演3「医療者のグリーフとレジリエンス——私たち医療者にケアは必要ですか？」下稲葉かおり（オーストラリア・モナシユ大学医学・看護学・健康科学部看護・助産師科講師・日本プログラムコーディネーター）／総合討論（座長 杉本圭子（大分県立看護科学大学）・梅尾さやか（ゆずの木クリニック）
 定員：300名（先着順）
 参加費：一般2000円、学生500円（資料代等）、同時通訳用レシーバーは、別途1000円必要。
 申込期限：10月13日（金）
 申込方法：PCAPSまたは往復はがきに所属、氏名および同時通訳用レシーバー使用の有無を明記し送信。
 問：大分県立看護科学大学内 看護国際フォーラム事務局
 〒870-1201
 大分県大分市大字廻栖野2944-9
 ☎067-580-4300
 ✉forum2017@oita-nhs.ac.jp
 http://www.oita-nhs.ac.jp/events/detail/33

日本訪問看護財団研修

11月集中セミナー

11月11日/東京

受講者募集

日時：11月11日(土)10:00~16:30
※①②③同時開催。いずれか1つを選択して参加

会場：ベルサール新宿グランドホール(東京都新宿区)

①在宅看護におけるストレングスモデルの活用(認定資格更新6ポイント取得セミナー、認定看護師のフォローアップセミナー)
内容：ストレングスモデル、コー

チングの理解と、活用による精神

障害者の在宅生活支援/ストレングスモデルを活用した在宅要介護者・認知症者等のケアマネジメン

トの実践/ストレングスモデルを活用した重症心身障害児者の退院

支援および地域生活支援の実践
講師：萱間真美(聖路加国際大学

大学院精神看護学教授)・白木裕子(日本ケアマネジメント学会理

事、フジケア取締役副社長)・谷口由紀子(淑徳大学看護栄養学部

地域看護学領域)
対象：認定看護師(全21分野)お

よび訪問看護に従事する看護職員

など

②訪問看護におけるリハビリテーション強化セミナー
内容：訪問看護とリハビリテー

ションの連携/リハビリテーションの評価/リハビリテーション計

画に基づくケアの実践/日常生活の自立支援/機能改善・維持/心

理的なアプローチ/演習
講師：未定(理学療法士、作業療

法士、言語聴覚士)
対象：訪問看護に従事する看護職

員など
③看護職起業家交流セミナー/訪

問看護ステーション経営のリスク

マネジメント
内容：平成30年度診療報酬・介護

報酬同時改定に向けた動向/小規模・大規模訪問看護ステーション

の経営戦略/実践から学ぶ顧客管理・スタッフ管理/意見交換

講師：未定
対象：訪問看護ステーションの経

営関係者、訪問看護ステーションの起業を目指す方など

受講料：会員6000円、非会員1万円

訪問看護サミット

2017

11月12日/東京

参加者募集

日時：11月12日(日)9:30~16:00
会場：ベルサール新宿グランド

ホール(東京都新宿区)
テーマ：チームアプローチと訪問

看護の未来
プログラム：特別講演「人が今を

よりよく生きるために」小澤竹俊(めぐみ在宅クリニック院長)/シ

ンポジウム「専門職の役割とチームアプローチ」細野純(細野歯科

クリニック院長)・土居由有子(アインホールディングス上席執行役

員 薬剤師)・中村春基(日本作業

療法士協会会長)・基調講演「地

域包括ケアシステム推進政策の最新情報と訪問看護への期待」鈴木

健彦(厚生労働省老健局老人保健課課長)/シンポジウム「チーム

アプローチにおいて訪問看護をどう発展させるか」平原優美(財団

立あすか山訪問看護ステーション統括所長)・中島由美子(訪問看護

ステーション愛美園所長・藤田みかる(とちぎ訪問看護ステーションみぶ所長)

定員：700名(当日受付は混雑

時入場制限あり)
参加費：一律5000円

事前申込：8月2日(水)~10月20日(金)

申込方法：左記ウェブサイトから申し込み

【以下共通】
日本訪問看護財団

T150-00001
東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5階
TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009
http://www.jvnt.or.jp/

在宅看護

第7回日本在宅看護学会学術集会

11月25~26日/山梨

参加者募集

日時：11月25日(土)・26日(日)
会場：山梨県立大学看護学部池

田キャンパス(山梨県甲府市)

テーマ：在宅看護の原点、そして

さらなる挑戦——実践・研究・教育の場からの発信

プログラム：学術集会長講演「地域包括ケアのなかで在宅看護を担

う看護職の強みを活かす」佐藤悦子(山梨県立大学看護学部)/基

調講演「山梨の訪問看護制度は35年前から始まった」川村佐和子(聖

隷クリストファー大学大学院/シンポジウム1「多様化するニ

ーズに因應する訪問看護師の人材育成」柴田三奈子(ラビオン代表取

締役、山の上ナースステーション統括所長・齋藤訓子(日本看護協

会副会長・小瀬文彰(全国新卒訪問看護師の会代表)・並木奈緒美(山梨県看護協会ゆき訪問看護

ステーション所長)/シンポジウム2「これからの在宅ケアは地域

づくりから」新田國夫(全国在宅療養支援診療所連絡会会長、日本

在宅ケアアライアンス議長・秋山正子(ケアーズ白十字訪問看護

ステーション・白十字ヘルパーステーション統括所長、マガイズ東

京センター長・力石泉(豊郷病院総看護部長・矢崎貴恵(山梨市役

所保健師・西尚子(療育・介護経験者)/教育講演1「時代を見据

えたこれからの在宅看護」佐藤美穂子(日本訪問看護財団常務理事)

/教育講演2「社会学の視点から地域包括ケアのこれからのみる」

猪飼周平(一橋大学大学院)/教育セミナー「在宅における看取

りのパス」茅根義和(東芝病院緩和ケア科部長)/教育セミナー2

「看護学分野における質的統合」山浦晴男(情報工房代表、千葉大

学大学院看護学研究科特命教授)/教育セミナー3「看護研究にお

ける倫理」西田幸典(昭和大学保健医療学部)/市民・多職種公開

講座「母に先立たれ認知症になった父を世話した10年に及ぶ男の介

護」盛田隆二(作家、元情報誌「ぴあ」編集長)/上映会「愛しき命

——訪問看護の現場から」渡邊理恵(鹿児島こども訪問看護ステ

ーション所長)/ほか
参加費：(事前登録)会員8000

円、非会員9000円、大学院生3000円、学部学生1000円

(当日登録)会員9000円、非会員1万円、大学院生3000円、

学部学生1000円、公開講座のみ参加：看護職以外の専門職

1000円 一般無料
※学部学生、大学院生は学生証の

コピーが必要
事前登録締切：10月10日(火)

学術集会事務局
TEL 400-0062

山梨県甲府市池田1-6-1
山梨県立大学看護学部(佐藤研究

室内)
✉ zaitaku7@yamanashi-ken.ac.jp

http://www.zaitakukango.com/shukai_7th/top.html